

海賊対処の第32次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第32次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第32次派遣水上部隊が、昨年12月2日に日本を発って以来、約6か月ぶりとなる2019年5月25日に呉基地（広島県）に帰港した。

同部隊は、第4護衛隊司令（西山高広1等海佐）の指揮の下、護衛艦「さみだれ」川合元艦長により構成され、隊員約210名並びに海上保安官8名により編成されており、アデン湾にて9回に亘り護衛活動を実施した。

式典では、森田義和呉地方総監部幕僚長が防衛大臣訓辞を代読し、湯浅秀樹護衛艦隊司令官が自衛艦隊司令官訓辞を代読した。

当協会からは日本郵船（株）丸山英聡専務経営委員、（株）商船三井 遠藤充執行役員、NSユニテッド海運（株）藤田透執行役員、飯野海運（株）井上徳親執行役員、船田海運（株）船田篤代表取締役、河菜海運（株）河菜隆広専務取締役、吉屋海運（株）渡辺真教代表取締役、永福海運（株）渡辺卓己代表取締役、（株）七福組 松村 健三代表取締役、馬場海運（株）馬場 一弘代表取締役、菅原汽船（株）菅原勝利専務取締役、山本汽船（株）西村智樹専務取締役、リベラ（株）伊藤雅之顧問、田中剛船舶営業部長ほか6名が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご活躍に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 事務局）

帰国行事



入港する護衛艦「さみだれ」



下船する護衛艦「さみだれ」隊員



防衛大臣訓辞を代読する
森田義和呉地方総監部幕僚長



自衛艦隊司令官訓辞を代読する
湯浅秀樹護衛艦隊司令官



感謝の意を表する丸山英聡専務経営委員



派遣部隊を横断幕と共に出迎える当協会関係者